

令和6年度 事業報告書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

一般社団法人 幼児教育保育用品協会

1. 事業実施の方針

設立5年目である当年度は、引き続き日本の幼児教育・保育における永続的なテーマである「質の確保・向上」への貢献を目指し、幼児教育・保育用品の調査研究・品質向上・普及啓発等の事業活動を行った。

2. 事業の実施に関する事項

事業名	総合保育絵本の普及啓発活動
事業内容と活動実施内容	総合保育絵本において、初等教育における学習材としての位置づけをより確固とし、その使用・普及により保育の質向上に寄与することを目的に、当年度は関係府省庁等行政への提言活動強化と共に、総合保育絵本の有用・有効性に関するエビデンス獲得を目的としたSNSを活用した保護者向けキャンペーン等を実施した
実施日	年間を通して検討のための分科会活動を随時実施
実施場所	会員企業施設及びリモート会議等で実施
従事者の人数	13名（分科会マネージャー2名含む）
支出額（千円）	337（SNSキャンペーン運用代行費用他）

事業名	乳幼児遊具の安全規準策定と普及啓発活動
事業内容と活動実施内容	乳幼児遊具における幼保施設のための安全規準策定と普及啓発を目指し、当年度は主に令和7年4月の「乳幼児・幼児施設遊具の安全に関するガイドライン」発刊と運用開始に向けた普及啓発施策（啓発冊子の発行及びHP活用施策）を実施した
実施日	年間を通して検討のための分科会活動を随時実施
実施場所	会員企業会議室及びリモート会議等で実施
従事者の人数	21名（分科会マネージャー2名含む）
支出額（千円）	955（ガイドライン及び啓発冊子・HP作成関連費用他）

事業名	「幼保版」教材・備品の整備指針策定と普及啓発活動
事業内容と活動実施内容	文科省策定「小中学校・教材整備指針」の幼保版整備リストを作成し、そのリスト掲載製品・商品の幼保版における「標準化」を最終目的として、当年度は主にそのたたき台となる「保育施設整備リスト（案）」の作成と令和6年度各社保育総合カタログ掲載商品における大分類・中分類表記の統一化を実施した。
実施日	年間を通して検討のための分科会活動を実施
実施場所	会員企業会議室及びリモート会議等で実施
従事者の人数	16名（分科会マネージャー2名含む）
支出額（千円）	6（会議費、交通費等）